

スサ申6号「2024年度年末手当等に関する申し入れ」第1回交渉を行う！②

2024年年末手当交渉において、事前アンケートに寄せられた声を会社に届け、苦勞を訴えてきました！

職場の声



「生活実感」

- ・光熱費や食料品の値上げが顕著だ。・支払いでほとんど消える。
- ・物価高騰により給料向上の恩恵をあまり感じない。
- ・物価が高く、助勤も積極的に引き受けて何とかなっている状態。
- ・物価が上がり、子供も産まれ貯金を切り崩して生活している。
- ・このままであれば転職も考えなくてはと思っている。
- ・家族、住宅手当のおかげで生活が出来ているが、今後子供が大きくなった時が特に不安だ。

「業務量に関して」

- ・通常業務以外の委員会活動・PTが多すぎ。・買上げ勤務で回している状態。非常に苦しい。
- ・一人勤務でサポートコール対応中でも休憩中に対応依頼や電話・来訪が多く、気が休まらない。
- ・手すき時間が無く事務仕事をする暇がない。夜の休憩時間や非番に超勤をすることが多い。
- ・3徹とか組まなくてはならない勤務になるのはおかしい。・圧倒的人手不足！
- ・確実にお客さまの流動はコロナ前に戻ってきている。ただでさえ旅客対応に追われている中で、勉強会や委員会活動もある。

「会社に対して主張する事・要望など」

- ・とにかく金額アップ。私たちは金を得るために働いている。
- ・賃金が低いなら年末手当で補ってほしい。手当に何も期待できなくなると、やりがい搾取と言われるだけ。
- ・人材が当社の宝なのに人材が流出しているのが現状。何かしら給与・福利厚生で策を立てないと人材確保が難しい。
- ・この会社に入って良かったのか疑問に思うことが多々ある。

皆さまの職場での尽力には感謝申しあげます。しっかりと受け止め、しっかりと検討します。

会社の対応



第2四半期決算状況は、増収減益だが営業収益は過去最高である事を組合は主張するも、会社は営業費用が過去最高であると主張した。だが決算公告を見る限り支払い能力はある。満額回答を強く求める！